

～当別町保育士等就労支援事業～ 当別町の認定こども園で働きませんか？

当別町の子どもたちのために 保育士が必要です

移住定住施策の効果により、町内では子育て世帯が増加しており、幼児教育・保育ニーズが高まっています。

保育士が不足して待機児童を出さないためにも、当別町では人材確保に向けて独自に取り組んでいます。



町内の認定こども園に勤務する保育士・保育教諭・幼稚園教諭の方に
当別町では2つの給付金を支給しています

これから働いてみようと考えている方はもちろん、資格は持っているけれど別のお仕事をされている方も支給対象です！
制度を活用して、当別町の認定こども園で働いてみませんか？

「保育士等確保対策就労支援給付金」

採用1年目に最大30万円を支給
(令和6年度末まで実施予定)

「保育士等就労支援給付金」

勤続3年ごとに最大12万円を支給
(最大3回まで)

支給イメージ

採用年に
最大30万円

勤続3年ごとに
最大12万円

勤続10年で
最大計66万円
支給！



町内居住の常勤保育士(週40時間以上勤務)の一例です。居住場所や勤務形態によって金額が異なります。

この他、北海道社会福祉協議会が実施する貸付制度もありますので、詳しくは右記QRコードから町公式ホームページをご覧ください。



■問合せ
教育委員会子ども未来課子ども係
(ゆとろ内・☎23-3024)

町内認定こども園で働く保育士等の方に聞いてみました！

あなたが当別町で働く魅力を教えてください！

当別町は、初夏には道路脇の田んぼに水が入り、美しく並んだ稲の苗がとてもきれいです。園児が田植え体験できるのも、当別ならではの楽しみです。秋には園庭にとんぼが飛び、虫採りに夢中になったり、冬にはそり滑りなどの雪遊びができたりと、本当に自然豊かで素晴らしいです。

親子二世、三世が協力して子育てを行ったり、昔の同級生同士で子育ての経験を共有したりする様子は、みんなで子育てをする姿として印象的です。

園児だった子が大きくなり、職業体験や実習で来てくれることもあり、小さな町ならではの良さです。いずれ一緒に働き、子どもたちを大切に育てられる日を楽しみにしています。

町内には、公園がたくさんあるので、子どもの年齢によって行き先を変えることができます。車通りが少ないので、のびのびと体を動かせます。

大学が近くにあるので学生が多く、家賃もそれほど高くなく、住みやすい町です。



就労支援給付金事業についての感想を教えてください！

札幌から通うことも検討しましたが、町内居住加算が魅力的で、当別町に住むことにしました。

就労支援給付金があることで、新生活に対して金銭的に安心できました。

学生時代に奨学金を借りていたのですが、返済に充てることができて助かりました。

仕事を続ける励みになると同時に、保育業務は子どもたちの命を預かる責任を強く感じています。

町からの給付金は当たり前なものではなく、大切な町のお金なので感謝の気持ちを忘れず、当別町の子どもたちの教育に還元できるよう、今後も努力していきたいと思っています。



当別町の認定こども園の紹介



認定こども園当別夢の国幼稚園
北栄町 20 番地 12 (☎ 23 - 2381)



求人・採用情報は各施設に問合せください。

令和 6 年 4 月新園舎完成予定



認定こども園おとぎのくに
太美町 1480 番地 8 (☎ 26 - 2353)

